



2024年5月3日

株式会社 GT アソシエーション

FIA-F4 事務局

FIA-F4 選手権 第1/2戦 予選上位コメント

■ チャンピオンクラス (第1戦 予選1位/第2戦 予選2位)

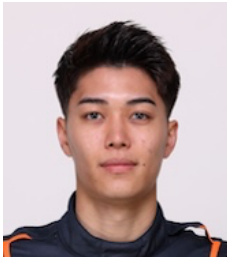
新原 光太郎【#16 YBS Verve 影山 MCS4】



「2年ぶりのフル参戦ですが、今年はクルマが新しくなったことでプライベートチームでも結構やれるのではという感触を持って開幕戦に挑みました。セッション前半は(コースでの)場所どりがうまくいかず、タイヤが消耗してきた後半になって良い場所でアタックできたという予選でした。でも、その中で好タイムが出して良かったです。スリップをうまく使えたことがポール獲得に繋がりました。決勝でも路面の変化やスタート後の場所どりなど難しい部分があると思いますが、この順位を最後までキープできるよう頑張ります」

■ チャンピオンクラス (第1戦 予選1位/第2戦 予選1位)

森山 冬星【#62 HELM MOTORSPORTS F4】



「今日の予選結果は、自分にとってもチームにとっても良かったですと思います。シーズン最初の予選ですし、とりあえずホッとしています。(練習走行の)昨日までは7番手留まりでしたが徐々に調子は上がっていて、自信を持って挑んだことが好結果に繋がったと思います。チームを移籍した今シーズン、ここまでの流れもチームの雰囲気も良いので、あとは結果を出すだけ。決勝は開幕戦ということで、まずは着実に表彰台を獲得できるよう頑張ります」

■ チャンピオンクラス (第1戦 予選3位/第2戦 予選4位)

野村 勇斗【#50 HFDP Racing Team】



「昨日の練習走行までは調子が良く自信を持って挑みましたが、クルマのフィーリングが昨日とはまったく変わっていて、トップを獲れず悔しいです。ニューマシンに特に大きな違和感はありませんが、変化にうまく合わせられず、あれ以上タイムを伸ばすことが出来ませんでした。決勝に向けては、まだ開幕戦ですしロングランもあまりできていないので、まずは落ち着いて臨むことがテーマ。その上で優勝を目指します」

■ チャンピオンクラス (第1戦 予選4位/第2戦 予選3位)

佐野 雄城【#35 TGR-DC RS F4】



「セッティングも自分の走りもうまく合わせられず(練習走行の)昨日まで苦戦していましたが、今日に向けていろいろとやってきたことが良い方向に進んでいます。昨日のタイムを考えると、今日のタイムは良かったと思います。決勝に向けても今のところ良い方向にきているので、この調子でさらに順位を上げていきたいです。開幕戦はまず上位フィニッシュして安定した速さを見せて、最終的にチャンピオンを獲得できるよう頑張ります」

■ インディペンデントクラス (第1戦 予選1位/第2戦 予選2位)
DRAGON 【#30 B-MAX TEAM DRAGON】



「多少ミスはありながらもダブルポール (第1戦&第2戦予選1位) を獲れていると思いましたが、最後に抜かれてしまい残念でした。新しいクルマは少し重くなったというのはあるものの、大きな違いは感じていません。フル参戦2年目の今シーズンは去年強かったライバルが何人も参戦していませんし、最後までタイトル争いをしてチャンピオンを獲得することが目標。まずはこの開幕大会の2戦、きっちり2勝を挙げて良いシーズンスタートを切りたいです」

■ インディペンデントクラス (第1戦 予選2位/第2戦 予選1位)
仲尾 恵史 【#2 TCS AKILAND】



「ニューマシンの対応に苦しんでいて (練習走行の) 昨日まで調子が悪かったので、今日はセットをガラリと変えてみました。初めてのセットで走った割にはうまく走ることができたと思います。去年惜しくも逃した (クラスの) チャンピオンを今年こそ獲得するために良いスタートを切りたいと思っていたので、非常に嬉しいです。65歳でチャンピオンというのはカッコいいですね (笑)。良いポジションからスタートできるし、決勝は2戦とも優勝を狙っていきます」

■ インディペンデントクラス (第1戦 予選3位/第2戦 予選3位)
IKARI 【#98 Bionic Jack Racing】



「F4では以前にポールも優勝も経験していますが、久しぶりということをお考えれば良い結果だと思います。セット出しに苦労していて、予選ではあえて難しいセットにトライしたところ、ヘタクソなりになんとかコントロールできたという感じです。ニューマシンはクラッチミートが少し難しくなったという感じがしていて、レースでは堅実にスタートを切ろうと思います。あとは前をひたすら追いかけて順位を上げていきたいです」